

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七・一
〇二五八・三三・五九四八

2018年
11月26日
第1933号

例年より暖かい日もありました
が11月も残り僅か。季節は秋
から冬へと移っていきます。

複数税率とインボイスの問題点について学習しました 婦人部学校を岩室温泉で開催

新商連婦人部協議会(県婦協)は18日(日)岩室温泉の「ほてる大橋 館の湯」を会場に婦人部学校を開催し、長岡民商婦人部からは5名が参加しました。

今回は来年10月の消費税増税を控えるなか複数税率とインボイス方式(適格請求書保存方式)の問題点について元新発田民商事務局長の菅原典夫さん



を講師に迎え学習会を行いました。国税庁が発行する冊子「よく分かる軽減税率」を基に学習を進めましたが読み進めるほどに8%対象品と10%対象品の線引きの曖昧さなど制度そのものの複雑さが明らかになり改めて導入に対する不信が募ります。また私たち事業者の多くが直面するインボイスには商売を続けていくうえで消費税の課税業者にならざるを得ない状況も想定され免税業者が排除されていく不安も拭えませんが、今後も複数税率やインボイスに対しての学習や対策は必要ですが、そもそも、消費税の増税が現状で本当に必要なのかと言った反対の声はこれからも発信していくことが求められます。今回、参加された婦人部員さんからも「共感を得るような活動を広めていく」との声が聞かれました。学習会の後は昼食、温泉と日頃の疲れを癒しました。

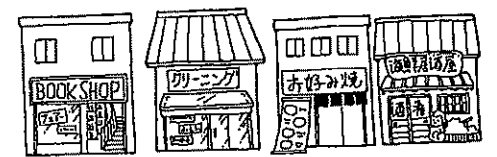
年末調整について

11月も下旬を迎え、今年も年末調整の時期となりました。11月21日(水)には、長岡税務署による説明会が長岡リリックホールで行われました。年末調整は給与の支払いを受ける人が毎月の給与や賞与などから源泉徴収した税額とその年の給与の総額について納めなければならない税額とを比べてその過不足を精算する手続きです。給与所得者の多くは、この年末調整によって今年の所得税、復興特別所得税の納税が完了します。年末調整は大事な手続きです。正しく行うようにしましょう。



青年部定期総会を開催

11月10日(土)、長岡民商事務所会議室において青年部が定期総会を開催しました。今年の総会には椛澤政晴会長と金内直樹事務局長からも出席の上、ご挨拶を頂きました。総会は今年1年間の活動を振り返るとともに今後1年間の活動方針を決めるものです。青年部では皆さんの要求に応じた内容を基に月1回のパソコン・記帳学習会を開催してきました。今後も活発な活動を継続していきます。若い業者が元気に活躍できる舞台を皆で作って情報を交換し、商売を語り合う機会は大変貴重なものです。1人でも多くにその輪を広げていくため青年部では総会后も引き続き拡大行動をしていきます。



消費税廃止各界連の学習会に参加しましょう

来年10月の消費税増税を中止させる「消費税廃止各界連」は12月8日(土)午前10時から、講師に星野克男税理士を迎え学習会を開催します。民商をはじめ各団体に参加を呼びかけています。年末の忙しい時季ですが皆さんの参加をお待ちしています。

また各界連は毎月24日にアオーレ長岡前にて宣伝・署名行動を行うこととしました。11月は24日が土曜日のため26日(月)に開催予定です。

